

特集◎ 未年生まれ、今年の抱負

JA県下統一誌面◎ 岩手の、JAの…ご当地キャラ大集合



散歩日和：ニコニコパーク（藤沢町徳田）（関連2ページ）

JAいわて平泉



KOSHERU

大地のめぐみを未来へつなぐ
こしえる
いわて平泉農業協同組合 広報誌



被災地に野菜提供



11月26日、JA女性部平泉中央支部は小野寺キイ子支部長の畑で収穫した大根と白菜にメッセージを添えて、陸前高田市の気仙小学校周辺の仮設住宅に贈りました。

エリアニュース

地域の話

メダカ米を川崎小学校へ



12月16日、川崎小学校児童と栽培したメダカ米90kg(3袋)をJA川崎青年部の三浦孝夫部長が5年生に手渡しました。1袋はクリスマスの日におにぎりに、残りの2袋は被災地支援に利用します。

仮設住民に つきたて餅を振る舞う

J A 女性部復興支援

J A 女性部は 12 月 25 日、東日本大震災復興支援活動として千厩町、藤沢町、室根町の仮設住宅を訪れ、つきたての餅を振る舞いました。餅振る舞いは旧 J A いわい東管内の女性部員が取り組み今年で 3 年目。早朝から部員 18 人が 120^{キロ}のもち米をつき、550^{グラム}ずつ袋詰めにして、仮設住宅 260 世帯分の餅を住民に贈りました。

佐藤幸子部長は「小さいけど心を込めてつきた餅なので、温かいうちに家族みんなで食べてください」と述べ、「手芸や料理教室など女性部が協力できることがあれば何でもいいので話してほしい」と呼び掛けました。

また、部員が編んだアクリルたわし 40 個も贈りました。



佐藤部長⑥から、つきたて餅を笑顔で受け取る住民(千厩仮設住宅団地で)